

令和元年12月定例会一般質問表

12月5日、6日、9日

受付順	質問者	質問項目 ・ 要 旨 ・ 内 容 1、2、3、・ (1)、(2)、(3)・・・ ①、②、③・・・	答 弁 を 求める者
1	4 番 船 山 利 美 議 員	<p>1. 豪雨災害への対処・対策、及び防災関係について</p> <p>(1) 今年も豪雨や台風による災害が多発した。昨年も7月に西日本豪雨で大規模災害が発生したが、今年の台風19号被害はその約2倍近くとの報道もあり、トータルの降雨量が1,000ミリに達する地域もあった。気象災害は毎年各地で大なり小なり発生しているが、年を追うごとに程度や規模が増大しており地球温暖化による影響が大きいとの研究機関の報告書などもある。本市も2年連続で豪雨災害に見舞われたが、比較できないほどの豪雨が、いつ何時襲ってくるか予想もつかない異常気象の状況下では市民への防災意識の高揚を図る必要があると思う。台風19号では本市への重大な被害は無かったが災害対策本部設置や市職員の迅速な行政の対応は評価出来るものだったと思う。また、消防団や自主防災組織も日頃の訓練の成果があったように感じた。</p> <p>一方、最上川の最高水位時には梨郷の湛水防除が排水不可能となるほどで、昭和42年の羽越水害以来の限界水位だったとの話しも聞こえた。</p> <p>以上の様々な教訓が考えられる台風19号関連の状況を踏まえ何点か質問する。</p> <p>① 市内全域への避難勧告が発令されたが、450名の避難者ということについての見解は。</p> <p>② 避難時の「車中死」が特に多かったとの報道もあるが、今後、避難を促す場合の対応については。</p> <p>③ 被害を受けた自治体を示したハザードマップでは浸水区域の予測とほぼ合致するが、土砂災害では危険区域に指定されていない場所が多かったとの報道もある。改めて点検の必要性はどうか。</p> <p>④ 収穫直後の稲わらが農地や農道・側溝に堆積し問題になっているが何らかの対策・指導等は考えておられるか。</p> <p>⑤ 地球温暖化は喫緊の課題といわれているが、身近には感じられないのが現実だと思う。大枠のCO2排出の問題と共に、個人や家庭が少しでも出来る温暖化対策の意識啓発推進にも取り組むべきと思うがどうか。</p>	市長 関係課長

受付順	質問者	質問項目 ・ 要 旨 ・ 内 容 1、2、3、・ (1)、(2)、(3)・・・ ①、②、③・・・	答 弁 を 求 め る 者
1	4 番 船 山 利 美 議 員	<p>2. 教育現場の状況と地域社会の役割について</p> <p>(1) 学校教育は、教育委員会の領域として深く干渉するものではないが、地区教育後援会や学校評議員などを通して様々接してみると、授業・教科以外の活動は地域社会と密接に繋がっているのが感じられる。</p> <p>そして、「地域の子供は地域で育てる」という先人から受け継いだ理念のもとに、健全な子供の育成は地方にこそ強みがあると考えている。</p> <p>しかし、先日、いじめの件数について文部科学省調査の報道があり、過去最多で山形県は1,000人当たり全国で3番目に多く、平均の2倍を超え衝撃を受けた。特にSNSによって深刻な状況が作り出されるという指摘があり、子供たちの変化を感知するためには地域社会の役割も大きいと感じている。以上のような状況を鑑みて何点か質問する。</p> <p>① 本市のいじめの認知件数の推移について。</p> <p>② 教育現場は子供たちのSNSの現状を把握しておられるか。</p> <p>③ 学校以外で多忙な子供たちの現状と地域社会がどのような関わり方が望ましいと考えるか。</p> <p>以上についての見解をお伺いする。</p>	教育長

受付順	質問者	質問項目 ・ 要 旨 ・ 内 容 1、2、3、・ (1)、(2)、(3)・・・ ①、②、③・・・	答 弁 を 求める者
2	1 番  山 口  裕 昭  議 員	<p>1. 災害対応について  先日の台風19号では近隣の自治体で大きな被害が発生したが、本市でも最上川流域で浸水・冠水被害が発生し、また市内全域に避難勧告が出される中、実際に堤防越水の危険性から自主防災組織の判断により200名以上の避難が実施された。  これは、水防訓練など市の防災対策が大いに機能した結果で、自主防災組織が良好に機能した結果の避難であると考えられる。  その一方、以前から指摘してきた通り上無川は今回も内水氾濫を起こし冠水被害が発生している。  この件について今回の被害状況、今後の対応について伺う。</p> <p>(1) 昨年12月議会で、大橋より上流域に限って河川改修を行えば、下田橋周辺の水位上昇が早まり、周辺域の危険が増すのではないかと質問した際に、吉野川の改修だけで下田橋周辺の水位上昇が極端に早くなることはないかと答弁を頂いたが、今回の台風での状況はいかがだったのか。</p> <p>(2) 下田橋周辺で基盤漏水と疑われる箇所が2箇所との報告があったが、その後の対応は。</p> <p>(3) 地球温暖化により、今後も豪雨被害が発生する見込みが大きいとの話も聞くが、上無川の内水氾濫を防ぐため市でできる対策はないのか。</p> <p>(4) 災害発生時、避難場所では段ボールベッドなど下に敷くものが不足していた。健常者では問題が無くても高齢者や障がいを持つ方にとって、固いフローリングに直に横になることは大変な苦痛を伴うと思われるが、対応は。</p> <p>(5) 現在市内小中学校の避難所に毛布などの防災グッズはどの程度備蓄されているのか。</p> <p>(6) 小中学校は、障がい者が避難を行った場合に対応できるバリアフリー機能を有しているのか。</p>	市 長 関係課長

受付順	質問者	質問項目 ・ 要 旨 ・ 内 容 1、2、3、・ (1)、(2)、(3)・・ ①、②、③・・・	答 弁 を 求める者
2	1 番 山 口 裕 昭 議 員	<p>2. 老々介護の実態について</p> <p>先日、市内の老々介護を行っていた高齢者世帯で痛ましい事件が発生した。現実には、支援を必要とする方に自ら声を上げていただかなければ、行政が支援を行うことは困難だと考えるが、実際には愛する家族を自分の手で介護し見届けたいと考え、声を挙げずに苦しんでいる方が相当数いると考えられる。</p> <p>市長が掲げる「年をとっても安心して暮らせるまち」を実現するためにも、今後今般のような痛ましい事件が発生することがないように、今後の対応について何点か伺う。</p> <p>(1) 現在、いわゆる老々介護を行っている世帯は市内にどの程度存在するのか。</p> <p>(2) 現状では民生委員の方が戸別訪問を行い現状の把握を行っていると思うが、例えば、戸別に危険性を把握する指標はあるか。</p> <p>(3) 危険性が認められた際に、行政としてどの程度まで関与できるのか。関与した事例はあるか。</p> <p>(4) 支援できる体制はどの程度整っているか。仮に、すぐに対応できない場合のフォローはどのように行っているのか。</p>	市 長 関係課長

受付順	質問者	質問項目 ・ 要 旨 ・ 内 容 1、2、3、・ (1)、(2)、(3)・・・ ①、②、③・・・	答 弁 を 求める者
3	2 番 島 津 善 衛 門 議 員	<p>1. 令和2年度予算編成について          令和という新たな時代を迎えた今、既に顕在化している課題はもちろんのこと、近い将来の様々な課題を予測し、その本質を十分見極めた上で解決に挑み、持続可能で活力あふれる南陽市の新時代を築いていくことが、私達に課された使命です。          令和2年度予算について、基本的な考え方として次の3点を質問致します。</p> <p>(1) 新たな時代の課題への挑戦          持続可能で活力あふれる南陽市の新時代を築くには、将来を見据え早めに対応すべき課題に着実に取り組んでいかなければなりません。具体的には、AIやIoT、ロボットなど新たな技術を様々な分野で活用し、「スマート社会」や「スマート行政」を実現することです。さらに、平成27年に国連で採択されたSDGs（持続可能な開発目標）にもあるように、「持続可能」は最も大切なキーワードの1つです。          改めてこの視点を再確認し、持続可能で豊かな未来を切り開く取り組みをさらに加速化させていく必要があります。そして、これらの取り組みの検討にあたっては、着実な実効性に加え、柔軟な発想で議論を重ね、本市はもとより県内外に対しても発信力を持つ「面白さ」も追求していくべきと考えます。          市長のご見解を伺います。</p> <p>(2) 『子どもを産み育てやすいまち・年をとっても安心して暮らせるまち・人が集まり賑わうまち』の更なる推進          現在、社会情勢の変化に対応した施策を展開するため、住民参画による第6次総合計画の策定に取り組んでいます。人口減少、少子高齢化、世帯数の増加による市民ニーズの多様化など急激な社会情勢の変化とともに、新たな地域課題や行政課題が顕在化する中で、それらのニーズに応じた施策の展開と、効果的で効率的な行政運営を総合的、組織横断的に推進する必要があります。          市長は31年度施政方針において、「いまは人生百年時代であり、これから産まれてくる赤ちゃんは、22世紀を見ることになる。子どもたちこそ、この国の未来そのものであり、そのときにも安心して暮らせる南陽市にするため、主役である市民の皆様とともに、新たな時代の幕開けとなる本年を全力で邁進する。」と発言なされております。</p>	市 長 関係課長

受付順	質問者	質問項目 ・ 要 旨 ・ 内 容 1、2、3、・ (1)、(2)、(3)・・・ ①、②、③・・・	答 弁 を 求める者
3	2 番 島 津  善 衛 門  議 員	<p>市の将来の健全な発展を促進するために策定する総合計画は、第5次総合計画の最終年度となり、将来にわたる持続的発展を実現するための第6次総合計画に繋がる重要な年度です。 市長の取り組み姿勢をお尋ねします。</p> <p>(3)『賢く』『省く』事業の重点化と財政健全性の堅持 積極果敢に新たな課題に挑戦していくには、真に市が行うべき事業に財源を集中化させ、十分な効果を「賢く」生み出す必要があり、全ての歳出を総点検し、必要性・緊急性の低い事業は思い切って「省く」ことで財源を生み出し、本当に必要な事業に重点化を図る必要があります。また、市税収入の一層の確保に努めるなど、あらゆる財源の確保に全力で取り組むとともに、市債については、返済だけを優先することなく、残高を適切に管理し、後年度の財政運営を縛ることのない範囲を考慮すべきです。 市長のご見解を伺います。</p> <p>2. 森林の保全と利活用について 昭和20年～30年代に、戦後の復興需要等のため、国は「拡大造林政策」を行い、伐採跡地への造林をはじめ、里山の雑木林、さらに奥の天然林などを伐採し、代わりに杉や檜、唐松、赤松など成長が早く、価値の高い針葉樹の人工林に置き換えました。この杉や檜の価格は需要増加に伴い急騰し、銀行に貯金するより価値があると言われ、造林ブームが起きました。 しかし、燃料革命や昭和39年の木材輸入全面自由化などにより、昭和30年の木材自給率が9割以上であったものが、今では2割まで落ち込み、供給されている木材の8割は外国からの輸入に頼っているといういびつな現状になっています。 国内の拡大造林政策は見直されることなく続けられ、平成8年によりややく終止符が打たれましたが、膨大な人工林が残りました。間伐を中心とした保育作業や伐採・搬出等に掛かる費用も回収できず、林業はすっかり衰退してしまいました。間伐をはじめとする森林の手入れや、収穫の伐採を行っても採算がとれず、赤字になってしまいます。 林業以外に目立った産業のない山村地域では、林業の衰退とともに地域の活力も低下し、林業離れによる後継者不足、林業就業者の高齢化、山村問題、限界集落と呼ばれる問題まで起こっています。</p>	市 長 関係課長          市 長 関係課長

受付順	質問者	質問項目 ・ 要 旨 ・ 内 容 1、2、3、・ (1)、(2)、(3)・・・ ①、②、③・・・	答 弁 を 求める者
3	2 番 島 津 善 衛 門 議 員	<p>現在、森林は十分な手入れがなされず、荒廃が目立つようになりました。荒廃した森林は、台風や地震、大雨等によって、土砂災害を起こしやすくなります。さらに、二酸化炭素を吸収する働きも低下し、温暖化防止機能も低下します。</p> <p>収穫期を迎えた森林を伐採し、植えて、育てる、そして伐採するというサイクルを回す必要があります。このサイクルを円滑に回すためには、国産材を積極的に利用し、需要を高め、資金を山に還元する必要があります。成長した森林を活かすべき時代となったのです。</p> <p>山林が面積の1／2を占める、私たちの南陽市も例外ではありません。平成27年国勢調査の産業大分類別構成表をみても、従事者20名、構成比率は0.12%です。事前防災・減災対策としての「治山事業」により機能が低下した保安林の整備を推進する必要があり、市の喫緊の課題と思います。</p> <p>以上を踏まえ、以下について市長のご見解を伺います。</p> <p>(1) 森林の現在の状況をどのようにとらえているか。</p> <p>(2) 森林の多面的機能とはどのようなものか。</p> <p>(3) 望ましい森林の姿への今後の対応手順は整っているか。</p>	市 長 関係課長

受付順	質問者	質問項目 ・ 要 旨 ・ 内 容 1、2、3、・ (1)、(2)、(3)・・・ ①、②、③・・・	答 弁 を 求める者
4	6 番 白 鳥 雅 巳 議 員	<p>1. 赤湯中学校グラウンド整備工事事業について  吉野川の河川改修も目に見えて進んでいる中、湯河原橋も開通し、それを待って水害を受け使用できずにいた赤湯中学校グラウンド整備も完了した。しかし、工事施工にあたり、県に届けるべき「土壌汚染対策法に伴う届出」を失念（ミス）し、届出することを怠ったために34日間工事が中止となりました。そのため、9月25日に工事完成の予定が11月にずれ込み、余儀なく工期の変更をせざるを得なくなり、結果、請負契約の一部変更することになりました。10月から消費税が上がることから、6月契約時点より454万円増えることとなりました。</p> <p>その一連の流れを踏まえ、次の質問をいたします。</p> <p>(1) グラウンド整備の設計及び設計額の積算については、本市担当部署においてなされたのか。</p> <p>(2) 工事を始める前にあらかじめ設計書に特記事項として「土壌汚染対策法に伴う届出」の文言を記載しなかったのか、その認識がなかったのか伺います。</p> <p>(3) グラウンドとテニスコートの工事施行で、6月21日から9月25日の僅か3ヵ月の工期が適正だったのか疑問だが、この工期を設定した基準は。また、参考としたものは何か伺います。</p> <p>(4) 「南陽市失態続き」と報道された経緯も含め、市長として、この結果をどう受け止め、今後に向けてどう対応し注意喚起していくのか伺います。</p>	市 長 関係課長



受付順	質問者	質問項目 ・ 要 旨 ・ 内 容 1、2、3、・ (1)、(2)、(3)・・ ①、②、③・・・	答 弁 を 求 め る 者
4	6 番 白 鳥 雅 巳 議 員	<p>2. スマート I C 誘致について</p> <p>東北中央自動車道が4月13日に南陽高島・山形上山間が開通し、連休などは多くの車両が利用され、道の駅米沢には10月時点で立地条件の良さもあり、すでに300万人を突破し、現在も順調に観光客に限らず道の駅を利用される方の多さが際立っている。本市において市長は、スマート I C 設置に意欲を示しておりますが、当初の盛り上がりや意気込みに勢いも薄れ気味ではと感じます。9月27日の山形新聞紙面に「山形 P A にスマート I C 国交省新規事業化へ 天童、高島も前進」との記事があり、その記事を見た時、南陽スマート I C は消滅したと感じたのは自分だけではなく、スマート I C 設置を期待しておられた多くの市民もそう感じたのではと思います。</p> <p>本市への誘客や企業誘致に大きな陰りを落とすような危機感を持ちます。そのような状況の中、現時点での市長の見解やスマート I C 誘致にかける考えをお聞きします。</p> <p>(1) スマート I C 誘致するために当初予算に調査費が計上されました。現在、どのような状況になっているのか伺います。</p> <p>(2) スマート I C が認定されるには、かなりの時間や労力、また、費用を要すると思うが、市長が思い描いている構想を伺います。</p> <p>(3) スマート I C 誘致にはネクスコや国交省への陳情・要望活動など必要と思うが、果たして高島・山形上山間の距離を考えた場合、スマート I C 誘致を疑問視する声もあるが、市長の見解を伺います。</p> <p>(4) 誘致に関しては、地理的、地盤等の安定化、また、J R 鉄道との問題などが課題としてあげられ、膨大な費用と時間を費やし、費用対効果も疑問であります。南陽スマート I C 誘致、設置については再考すべきと思いますが、市長の見解を伺います。</p>	市 長 関 係 課 長

受付順	質問者	質問項目 ・ 要 旨 ・ 内 容 1、2、3、・ (1)、(2)、(3)・・・ ①、②、③・・・	答 弁 を 求 め る 者
5	5 番 山 口 正 雄 議 員	<p>1. ハイジアパークの経営について</p> <p>総務省から㈱ハイジアパーク南陽の「経営健全化方針」の策定と公表を求められ、1月にその見直し方針を策定し、2月に見直し方針に基づく分析結果が示されました。その結果を受けての「抜本的改革を含む経営健全化の取り組みに係る検討のフローチャート」によれば「採算性はないものの、経営改善に取り組んでいるため、経営体制の変更や大幅な経営改革を行うことを前提に、引き続き事業を継続する」と判断致しました。これにより、㈱ハイジアパーク南陽は、一層の経営改革の取り組みを進めること、市は30年度末の2,000万円に加え、令和元年度に2,500万円の指定管理料を増額し、債務超過の解消を目指すこととしております。経営改善期間を令和4年度までとしておりますが、その間、経営状況の変化、利用者数の推移、施設の老朽化の進捗によっては、「事業の整理」「施設の廃止」を含む抜本的な改革手法について検討するとしております。そのような中、今後の㈱ハイジアパーク南陽の経営の在り方、経営改革の手法について市民各層から意見をいただく有識者会議が始まりました。次のことについてお伺い致します。</p> <p>(1) ㈱ハイジアパーク南陽の経営について</p> <p>① 今期における実質的な業績改善の見通しはどうか。 また、経営改善策の主な内容をどのようにお考えなのかお伺い致します。</p> <p>② ㈱ハイジアパーク南陽の経営改善或いは経営改革について、市の関わりをどう考えておられるのかお伺い致します。</p> <p>(2) 施設老朽化の対応について、市の基本的な考え方をお伺い致します。</p> <p>(3) 有識者会議の目的及び答申時期の見通しについてお伺い致します。</p> <p>(4) ㈱ハイジアパーク南陽の経営状況の変化、利用者数の推移、施設の老朽化の進捗によっては、抜本的な改革手法の検討もありうるとしているが、その判断基準をどのように考えておられるのかお伺い致します。</p>	市長 関係課長

受付順	質問者	質問項目 ・ 要 旨 ・ 内 容 1、2、3、・ (1)、(2)、(3)・・ ①、②、③・・・	答 弁 を 求める者
6	15 番	<p>1. 来年度予算編成と重要施策について</p> <p>(1) 来年度予算編成の基本姿勢は。</p> <p>(2) 来年度予算編成の重点施策は。</p> <p>(3) 地方交付税の見通しは。</p> <p>(4) 税収の見通しは。</p> <p>(5) 今後の財政計画は。</p>	市 長
	佐 藤	<p>2. 令和元年度「市長とみらいトーク」について</p> <p>(1) 去る9月26日から11月22日まで、市内15ヶ所で「市長とみらいトーク」が開催され多くの市民の皆さんが参加されました。市民の皆さんから提案されたご要望、ご意見は貴重であります。今後の市政運営に、来年度の予算編成にどのように反映されるのか、市長のご見解を。</p>	市 長
	明 議 員	<p>3. 国民健康保険税について</p> <p>(1) いまでも高すぎる国民健康保険税の問題で、国が自治体に大幅・連続値上げを迫る圧力を強めています。厚生労働省は、国保税の値上げを抑えたり、引き下げたりするために一般会計から国保特別会計に独自に公費繰り入れを行う市町村に対し、国からの予算を減らすペナルティー措置を2020年度から導入する方針です。高額負担に苦しむ住民生活を無視した、公費削減ありきの姿勢を露骨にしめしたものと云わざるを得ません。国からの予算を減らすペナルティー措置を2020年度から導入する方針に対し、市長の認識とご見解を賜りたいと存じます。</p> <p>(2) 子どもの国保税均等割減額の考えは。</p>	市 長

受付順	質問者	質問項目 ・ 要 旨 ・ 内 容 1、2、3、・ (1)、(2)、(3)・・・ ①、②、③・・・	答 弁 を 求める者
7	11番板垣致江子議員	<p>1. 地域防災について</p> <p>(1) 女性の視点をいかした地域防災の必要性</p> <p>日本中、多くの災害が発生した令和元年となりました。千葉県では9月9日の台風15号で家屋の全壊198棟、半壊1,958棟、一部損壊33,377棟と大変な被害になり、そのうえ停電が1か月以上も長く続いた地域もありました。</p> <p>台風19号は大型で強い勢力で、10月12日に伊豆半島に上陸、静岡県や関東甲信、東北地方を中心に広い範囲で記録的な大雨、暴風で各地に大きな被害をおよぼしました。</p> <p>その後の24日からの低気圧による大雨の被害も含めると死者98人、行方不明者3人、家屋の被害は全壊2,419棟、半壊16,331棟、一部破損17,414棟、床上浸水19,897棟、床下浸水30,121棟、非住家被害も公共の建物が273棟、その他7,604棟と大変な災害となった。(消防庁情報) 現在も多くの人が避難所生活を強いられている。</p> <p>南陽市では幸いにして大きな被害はなかったが、12日～13日にかけて450人の方が避難所を利用されました。朝にはほとんどの方が帰られ、避難所も閉鎖されたということでした。</p> <p>南陽市では災害対策基本法に基づく地域防災計画が作られ、平成25年・26年の水害の経験と対策により27年に修正が加えられています。しかし、毎年のように大きな自然災害が発生している状況では、地区防災などをもっと強化する必要があると考えます。</p> <p>① 地域防災計画では、自主防災組織の育成と整備の推進が極めて重要であり、災害による被害の軽減も図られるとされているが、現在の組織率や活動の状況は。</p> <p>② 地域防災における女性の参画は全国的にも少なく、特に自主防災組織や町内会は男性の役割とされる傾向があり、女性は地域で行われる防災行事には参加しても意思決定の場には関与しないことが多い。男性が気付けない女性の意見も大事です。市内自主防災組織の女性役員などの状況は。</p>	市長 関係課長

受付順	質問者	質問項目 ・ 要 旨 ・ 内 容 1、2、3、・ (1)、(2)、(3)・・ ①、②、③・・・	答 弁 を 求める者
7	11 番 板 垣 致 江 子 議 員	<p>③ 災害時における女性の役割は重要で、特に避難所は女性の視点から運営し、女性が中心で動ける協働型が理想とされる。いざという時、女性が参画し動ける状況をつくるため、いろいろ研修等が必要と思うが、市としての考えは。</p> <p>④ この度の避難は学校に避難された方も多く、幸い何事もなく翌朝には閉鎖されましたが、開設されなかった南陽高校も含め、学校の避難所としての課題などは協議されているのか。</p> <p>2. 教育について</p> <p>(1) いじめや不登校問題について 文科省の調査で、2018年度のいじめの認知件数が過去最多の54万3,933件で前年度より12万9,555件、33.3%の大幅な増加であったと報道された。心身に深刻な被害が生じるなどの「重大事態」も128件増の602件で最多とされた。</p> <p>山形県の認知件数は、前年度より4,167件増の10,496件とやはり過去最多で、1,000人当たりの件数は全国40.9件に対して91.7件の2倍を超えているという厳しい数である。</p> <p>学校でのいじめばかりでなく、児童虐待事件の被害児童数も過去最多の1,394人で、検挙件数、検挙人員も過去最多であったと県警の報告にある。子どもたちの未来が大変心配される。</p> <p>① 市内小中学校でのいじめ認知件数は。また不登校の状況は。</p> <p>② それらの問題への対策や取り組みは。</p>	<p>市 長 関係課長</p> <p>市 長 教 育 長 関係課長</p>

受付順	質問者	質問項目 ・ 要 旨 ・ 内 容 1、2、3、・ (1)、(2)、(3)・・ ①、②、③・・・	答 弁 を 求める者
7	1 1 番 板 垣 致 江 子 議 員	<p>(2) 小中学校の芸術鑑賞を文化会館で  「感動は心を育て、生きる力に！」生の舞台劇や音楽鑑賞は成長期の子どもたちにとって大切な体験学習のひとつであります。現在は各学校ごとに体育館で鑑賞していますが、なぜ、世界に誇れる会館があるのに、その素晴らしい環境で見せることができないのか。各学校での鑑賞はいろいろな問題があります。学校の規模により予算も違うので作品のレベルも違わざるを得ない。作品を決定するまで、日程調整、予算に合わせた作品選び、劇団との交渉など担当職員の負担が多い。子どもたちには皆同じように良い舞台環境で、良い作品を鑑賞させてあげべきと考えます。先生方や保護者もそれを望んでいるのではないのでしょうか。  お考えをお伺いします。</p>	市 長 教 育 長 関 係 課 長